

講師養成研修（市町村）

研修名	地方公務員法講師養成研修	受講者の声		
		地方公務員法の細部の規定内容及び実例判例を盛り込んだ内容で、理解が深まりました。講師を自分自身で行う際の参考として、大変参考になる研修内容でした。		
講師	中央大学法科大学院 教授 土田 伸也ほか	実施日数・時間	5日間	
		手法	通所研修	
		会場	自治人材開発センター	
		市町村研修コード	301	
ねらい	地方公務員法の講師として必要な体系的知識と研修指導技術を身に付けます。			
対象者	構成団体の長から推薦された主任級以上の職員			
実施日	10/5(木)・10/6(金)・11/10(金)・11/16(木)・12/15(金)			
予定人員	市町村24人			
学 習 計 画				
日程	カリキュラム	時間数		内 容
		時	分	
1日 ～ 4日 9:00 ～ 16:30	講義・グループ討議 (講師：中央大学法科大学院 教授 土田 伸也)	25	30	講義等を通じて、地方公務員法の体系的知識と講義を行う上でのポイントを学びます。 (主な項目) ・地方公務員法制度の概要 ・人事機関 ・地方公務員の任用と離職 ・公務員の権利・義務・責任 ・勤務条件 ・職員の権利保護など
	事務連絡	0	30	講義実習の進め方等についての説明
5日 9:00 ～ 16:30	講義実習 (講師：市町村職員)	6	30	模擬講義を行うことにより、講師としての技術や知識を学びます。
特記事項	・参考図書（講義内容の理解を深めるために、事前学習や復習に最適な図書です。） 猪野積 著『地方公務員制度講義（第8版）』（第一法規）			